

総合的な学習の時間 「福祉について考えよう」	小田原市立芦子小学校
<p>単元（題材）目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉についての関心を高め、活動していこうという気持ちをもつ。 ・自分なりに他の人のことを考え、課題を設定することができる。 ・計画にしたがって、活動を進めることができる。 ・他機関との連絡を取ることで、コミュニケーションの力を伸ばすことができる。 ・発表を考えてまとめを行うことで、表現する力を伸ばすことができる。 <p>（１）実施時期 9月～3月</p> <p>（２）対象 5年生 4人</p> <p>（３）指導者 本校教諭：担任</p> <p>（４）実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習テーマを「福祉」として、グループまたは個人で課題を設定し、活動計画を立てる。 ・手話グループで計画に沿って活動する。 ・手話について調べたことをまとめ、保護者や友だちに発表する。 ・活動の振り返りを行う。 <p>（５）成果</p> <p>・手話グループでは、図書室で手話についての本を使って調べ学習に主体的に取り組めた。手話について学んだことは、学習発表会で発表した。発表会では、覚えた手話を使って、友だちや保護者に向けてあいさつをしたり、自己紹介をしたりした。さらに、手話で宿泊学習や運動会での組立体操などの思い出を披露した。発表を聞いた人から手話による挨拶や自己紹介の仕方を質問されたり教えたりすることで手話への関心が広がった。また、手話でも豊かなコミュニケーションが図れることを共感できた。</p>	